

各位

神奈川総合工場において通勤用 EV サブスクサービス「Hakobune」を採用

株式会社ユニカフェ（本社：東京都港区、代表取締役社長：芝谷博司）は、株式会社 Hakobune（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高橋雅典、以下「Hakobune」）の提供する企業×従業員向け通勤用 EV サブスクサービス「Hakobune」を採用いたしました。

このたび当社は、神奈川総合工場に Hakobune の支援の下、EV 充電器 10 基を設置し、三菱 eK クロス EV が納車されました。神奈川県内の事業所に Hakobune の通勤用途の電気自動車が導入されるのは、今回が初めてとなります。



神奈川総合工場では、7割以上の従業員が車で通勤をしています。車通勤する従業員の負担軽減が課題でありましたが、この度、Hakobune の通勤用 EV サブスクサービスを福利厚生制度として導入いたしまし

た。ガソリン価格が高騰している現況下、Hakobune 利用による通勤コスト削減効果は大きく、従業員の通勤コスト軽減に効果があると判断いたしました。ガソリン車と EV の燃料費を比べると、充電に要する電気代はガソリン代の約 1/3 です。

また、当社は「コーヒーをコアに人と環境にやさしい企業を目指す」を企業理念としており、これまで、コーヒー豆の焙煎に CO2 排出量が比較的少ないとされる LNG（液化天然ガス）を使用し、工場電力及びオフィス電力に実質再生可能エネルギーを使用するほか、神奈川総合工場の屋根の一部に太陽光発電パネルを設置するなど、脱炭素化を推進する活動にも注力しています。今回のサービスを導入することで、GHG 排出量の Scope1 と Scope2 に加えて、間接排出量を示す Scope 3 の「雇用者の通勤」（カテゴリー7）の削減が実現でき、企業としての脱炭素を推進していく狙いです。さらに、EV は「走る蓄電池」とも称され、有事の際の BCP 対策としても重要な役割を果たすと考えています。

Hakobune は、毎月固定額で、電気自動車を利用することができるサービスです。固定額には、自動車保険料や車検代、自動車税なども含まれており、利用者の経済的な負担を軽減することができ、同時に脱炭素化の取り組みを推進できます。

今後も当社は、生産地の支援、GHG 排出量の削減、地域社会への貢献などの施策を実行し、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

以上

—本資料に関するお問い合わせ先—

株式会社ユニカフェ 取締役執行役員管理本部長 新述孝祐

〒107-0052 東京都港区赤坂 8 丁目 5 番 26 号

TEL:03-4416-8800 FAX:050-3156-2486